



令和6度 前期活動ダイジェスト

発行：公益財団法人 海上保安協会熊本県支部

編集：熊本海上保安部 TEL0964-52-3103

— 学生募集活動 —



令和6年4月19日、専門学校公務員ゼミナル熊本校の公務員コース学生に対し、海上保安大学校、海上保安学校の業務説明を行いました。

熊本海上保安部においては、多種多様な学生募集活動を行っています。
職員が学校を訪問して業務説明、熊本海上保安部長から熊本市内の高等学校の校長先生へ当庁の魅力を説明するトップセールス、職場見学誘致など、様々な取り組みを行っています。当庁に求められる役割・責任は増大していますので、国民の期待に応える組織の維持・発展のため、リクルート活動を行っています。



熊本海上保安部長から濟々覺高等学校校長先生へのトップセールス



公務員ゼミナル熊本校公務員コースの学生に対する業務説明

愛します！守ります！日本の海
海の事件・事故は 118番



— 熊本海上保安部長挨拶 —

皆さまこんにちは、本年3月15日付で熊本海上保安部長を拝命しました津村です。

出身は広島県、前任地：東北 宮城県から参りました。熊本県・第十管区での勤務は初めてとなりますが、同じ九州ですと、長崎県（長崎市）と福岡県（北九州市・福岡市）に続き4度目の勤務となります。妻の出身地が福岡という事もあり、九州に親しみを持っております。9月となり、改めましてではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。



皆さま方におかれましては、日頃から私共の海上保安業務にご理解をいただき、特に熊本海上保安部には多大なるご支援・ご協力をいただいておりますことに、心より感謝を申し上げます。近年、尖閣諸島をはじめとする我が国周辺海域の情勢を踏まえて「海上保安能力強化に関する方針」が決定されるなど、海上保安庁の認知度が向上し、多くの期待、そして体制の充実等頂いており、感謝を申し上げる次第です。

ただ、それに加えまして、日々の業務に当たる個々の海上保安官にとっては、地元の皆さまからのご声援、ご支援が何よりの励まし・心の支えとなっています。

さて熊本海上保安部管内の状況ですが、有明海や八代海では海洋レジャーや水産業の活況がコロナ禍の収束もあり戻っております。本年も、一際盛んとなるゴールデンウィーク・夏季シーズンを経て、現在、台風シーズンを迎えておりますが、海上交通安全対策や海難防止・救助が、我々の変わらぬ重要な課題であると改めて認識しております。未だ記憶に新しい北海道知床半島沖での遊覧船沈没事故のような惨劇をこの地で発生させることがあってはなりません。

また、地震・津波、豪雨などの自然災害への対応も重要な課題です。8年前、4年前の地震、豪雨の大災害を風化させることなく、常に発生を意識し、備えを万全にしていかなければならないと肝に銘じております。

熊本の美しく豊かな海、そして皆さまの安全・安心を守るため、熊本海上保安部職員一同、日夜、努力を続けてまいりますので、皆さまの変わらぬご指導・ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

— 令和6年「海の日」海事関係功労者表彰 —

国土交通省では、「海の日」にあたり、「海」に関わる人々の中で、多年にわたり業務や活動に精励または貢献された方々を表彰しています。受賞者は別添名簿のとおり、海上保安庁長官表彰3名、第十管区海上保安本部長表彰9名、熊本海上保安部長表彰1名の方が受賞され、令和6年7月20日に三角防災拠点センターにて表彰式が執り行われました。



《海上保安庁長官表彰》
中逸 博光 氏
(長洲町長)

海上保安協会熊本県支部副支部長として、同協会業務を通じ海難防止、海洋汚染防止活動及び海上保安思想の普及などに対して、熊本海上保安部長から表彰伝達されました。
(写真中央)



《海上保安庁長官表彰》
永木 茂 氏
(永木海運(株)代表)

海上保安友の会理事及び会計幹事として同友の会の円滑な運営に努めるとともに、海上保安思想の普及等の事業の推進に積極的に尽力し、同友の会の発展に寄与されたことに対して、熊本海上保安部長から表彰伝達されました。(写真中央)



《第十管区海上保安本部長表彰》
藤森 隆美 氏
(熊本県漁連会長)

熊本県水難救済会会長として、同会の発展に努めるとともに、海上保安関係事業の振興に寄与されたことに対して、令和6年7月24日の海の日での式典において、第十管区海上保安本部長から表彰伝達されました。
(写真前列左から2番目)



《第十管区海上保安本部長表彰》
中村 博生 氏 (八代市長)

海上保安協会熊本県支部副支部長として、協会業務を通じ当庁業務である海難防止、海洋汚染防止活動及び海上保安思想の普及などに対して、熊本海上保安部長から表彰伝達されました。
(写真中央)



《第十管区海上保安本部長表彰》
嶋田 正忠 氏

海上安全指導員として、プレジャーボートの海難事故が多発しているなかで、熊本県沿岸海域において海難防止活動に従事し、海上安全業務に協力されたことに対して、熊本海上保安部長から表彰伝達されました。
(写真中央)



《第十管区海上保安本部長表彰》
皆吉 久美男 氏

海上安全指導員として、熊本県沿岸海域において、海上安全活動に従事され、小型船舶の海難防止に帰るとともに、海上安全業務に協力されたことに対して、熊本海上保安部長から表彰伝達されました。
(写真中央)



《第十管区海上保安本部長表彰》
白井 清美 氏 白井 雄二 氏

海上安全指導員として、熊本県沿岸海域において、海上安全活動に従事され、小型船舶の海難防止に帰するとともに、海上安全業務に協力されたことに対して、熊本海上保安部長から表彰伝達されました。
(写真中央)

令和6年「海の日」海事関係功労者表彰を受賞された皆様

表彰区分	支部役職名	氏 名
海上保安庁長官表彰	海上保安協会熊本県支部副支部長	中 逸 博 光 氏
海上保安庁長官表彰	海上保安友の会熊本地方支部理事及び会計幹事	永 木 茂 氏
海上保安庁長官表彰	海上安全指導員	石 川 洋 一 氏
第十管区海上保安本部長表彰	熊本県水難救済会会長	藤 森 隆 美 氏
第十管区海上保安本部長表彰	熊本県水難救済会理事	石 村 重 隆 氏
第十管区海上保安本部長表彰	海上保安協会熊本県支部副支部長	中 村 博 生 氏
第十管区海上保安本部長表彰	海上保安協会熊本県支部幹事	田 中 秀 征 氏
第十管区海上保安本部長表彰	海上保安協会熊本県支部幹事	松 木 喜 一 氏
第十管区海上保安本部長表彰	海上安全指導員	嶋 田 正 忠 氏
第十管区海上保安本部長表彰	海上安全指導員	皆 吉 久 美 男 氏
第十管区海上保安本部長表彰	海上安全指導員	白 井 雄 二 氏
第十管区海上保安本部長表彰	海上安全指導員	白 井 清 美 氏
熊本海上保安部長表彰	熊本県水難救済会理事	濱 口 誠 也 氏

— 第5回「海上保安の日」俳句コンテスト表彰 —

海保の日俳句コンテスト

熊本市の槻木さん大賞

熊本市中央区の会社員で元熊本県警職員の槻木俊彦さん(63)が、2024年度の「海上保安の日俳句コンテスト」で、県在住者で初めての大賞に選ばれた。19日、同区の開新高で表彰を受けた。

受賞作は「制服を脱ぐと父なり 海保の日」。県警時代に交流があった熊本海上保安部職員との働きぶりや家庭での父としての姿を思い浮かべたという。一般の部に1829句の応募があり、最高賞の海上保安庁長官賞に選ばれた。

(後藤幸樹)

大久保武雄氏の銅像の前で記念写真に納まる 槻木俊彦さん(左)、19日、熊本市中央区

熊本海上保安部の津村直文部長に賞状を手渡された後、学校法人開新学園の理事長だった大久保武雄氏の銅像の前で記念写真に納まった。「俳句を始めて2年ほどだが、熊本出身の大久保先生にちなむコンテストで大賞を受賞できて大変光栄」と喜んだ。

俳句コンテストは、熊本市出身の俳人、初代海上保安庁長官を務めた大久保氏を顕彰しようとして、20年度から海上保安協会が主催している。

(公財)海上保安協会主催の第5回「海上保安の日」俳句コンテスト一般の部において、熊本市在住の槻木俊彦氏が、大賞のひとつ海上保安庁長官賞を受賞しました。表彰伝達をコンテストの由来から、俳人でもあった大久保武雄初代長官が理事長を務めた開新高校(熊本市)にて実施しました。

— 海上保安業務 —



令和6年5月2日、帰省客で混雑するGW期間、熊本港フェリーターミナルにおいて、安全確保、犯罪防止のため、ターミナル警戒を実施しました。



令和6年5月15日、熊本県は、梅雨時期の大雨に備えるため、県内市町村及び関係機関との豪雨対応訓練が行われ、熊本海上保安部からも担当職員を参加し、対応要領の確認及び関係機関との連携強化を図りました。



令和6年5月26日、三角港緑地公園において、熊本県宇城市を震源とする地震が発生したとの想定で、宇城市の関係機関による令和6年度宇城市総合防災訓練に参加しました。海上広報活動及び搬送・物資輸送訓練を実施し、有事の際の対応を確認するとともに関係機関との連携強化を図りました。



令和6年7月11日、令和6年度熊本県排出油等防除協議会定期総会を開催しました。事業報告等の後、第十管区海上保安本部警備救難部環境防災課職員による有害液体物質の基礎知識などの研修が行われ、会員の油等防除に対する意識向上に繋げることができました。



令和6年6月16日、海洋環境保全推進月間に併せ、三角小学校児童及び保護者、宇城市商工会の協力のもと、若宮海水浴場漂着ゴミ分類調査・清掃活動を実施しました。これからも未来の海を守るため、継続的に環境保全活動等を実施していきます。



令和6年7月13日、熊本県玉名市鍋松原海岸にて九州看護福祉大学学生との漂着ゴミ分類調査を実施しました。砂浜約300メートルの区間を清掃し、回収したごみは45リットルのごみ袋10袋分となりました。

— 安全推進活動 —



令和6年4月19日、令和6年度熊本県小型船舶安全協会及び同協会八代支部主催による海上安全講習会が開催され、「熊本県の海難事故ゼロを目指して」と題して講習が実施されました。



令和6年6月21日～30日、令和6年度台風海難防止強調運動期間にプレジャーボートに対する啓発活動を行いました。



令和6年5月11日、九州カヤックフィッシングフェスタin天草において、参加者約60名に対し海難防止講習を実施しました。



令和6年7月13日、海の事故ゼロキャンペーンに先立ち、熊本県漁連、三角町漁協、海難救助隊、JCI、海上安全指導員と連携し、合同パトロールを行いました。



令和6年4月27日、宇城市松橋西防災拠点センターにおいて、令和6年度海上安全指導員連絡会議を開催し、八代・熊本地区の海上安全指導員と意見交換等を実施しました。熊本県の海難の減少を目指し、引続き指導員と協力・連携した海難防止活動を実施していきます。

－ 各種イベント －

熊本海上保安部では、市民のみなさまと直接交流する機会を持つことで、日常の活動内容や役割を広く知ってもらい、海の安心安全の重要性について理解を深めてもらうことを目的に、各種イベントに参加しています。



みなまた港フェスティバル2024



西部方面航空隊創隊63周年および高遊原
分屯地創立53周年を記念イベント



巡視艇あそぎり体験航海



第29回海の日協賛・みすみ港まつり



巡視艇くまかせ体験航海



巡視艇くまかせ体験航海



測量船拓洋一般公開



測量船拓洋一般公開



灯台コーナー



今回は、当部所管の航路標識 1 4 7 基のうちの1基の標識についてご紹介致します。

恋する灯台で猫と一緒に！

島原と天草の間に浮かぶ小さな島「湯島（ゆしま）」。
 ここには100年にわたり、有明海の船の安全のため、とまり続ける灯台があります。
 それが「恋する灯台・湯島灯台」です。

湯島灯台は、大正5年12月1日に初点灯し、建物は当時のままの姿で残っており、平成28年には、日本財団と日本ロマンチスト協会から「恋する灯台」の一つとして認定されました。
 また、湯島は、別名「猫の島」とも呼ばれ、島には沢山の猫が住んでおり、灯台にも猫の絵が描かれていますので、湯島におこしの際には、ぜひ「猫の絵」を探してみてください。

湯島灯台



猫の島「湯島」



灯台から島原半島が一望できます！



湯島灯台（ゆしまとうだい）

- ・所在地：熊本県上天草市（湯島）
- ・初点灯：大正5年12月1日
- ・塗 色：白色
- ・灯 質：単閃白光 毎3秒に1閃光
- ・光 度：3,700cd（カンデラ）
- ・光達距離：12海里（約22Km）
- ・高 さ：12m（地上～頂部）
- ・光 源：LED（発光ダイオード）
- ・電 源：自然エネルギー（太陽電池）



灯台に猫の絵が描かれています！